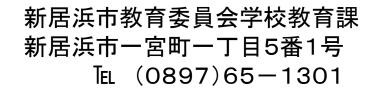
令和2年度

No.3

# 学校図書館支援センターだより



## 2020年 第74回「読書週間」について

期 間

※文化の日を中心に2週間 令和2年10月27日~11月9日

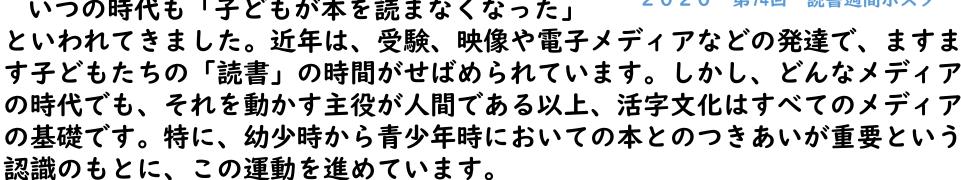
標 語 『ラストページまで駆け抜けて』

### (1) 国民すべてに読書を進める運動

「秋・読書週間に、ぜひ、一冊の本を」が活 動の原点です。読書の楽しさを伝え、すべての 世代の人たちに本に親しむきっかけをつくって いただくためにあります。多くの人が書店や図 書館で一冊の本を手に取ってみる展示や行事に 期待しています。

### (2) 特に青少年に読書を進める運動

2020 第74回 読書週間ポスター いつの時代も「子どもが本を読まなくなった」 といわれてきました。近年は、受験、映像や電子メディアなどの発達で、ますま す子どもたちの「読書」の時間がせばめられています。しかし、どんなメディア の時代でも、それを動かす主役が人間である以上、活字文化はすべてのメディア の基礎です。特に、幼少時から青少年時においての本とのつきあいが重要という



### (3) 読書グループの結成促進

グループ読書は読書の楽しみ、大切さを広めることで深い意義をもちます。公 益社団法人 読書推進運動協議会は、「読書週間」の期間中に、「野間読書推進 賞」と「全国優良読書グループ表彰」を実施し、全国の読書グループを応援して います。

### (4)家庭文庫・地域文庫・職場文庫の充実

読書は身近な場所に本が豊かにあることが必要です。各地域の公共図書館が充 実し、読書グループや家庭文庫、地域文庫が数多くつくられること、また、図書 館や文庫を支える地域の書店の活躍が、本の文化を支え、ひいては日本文化の発 展に寄与することと信じています。



公益社団法人 読書推進運動協議会による読書週間のホームページを引用

### 子どもの読書への関心を高める取組

「第四次子どもの読書活動の推進に関する基本的な計画」には、下に示すようなより具体的な取組の実例が出ています。各小学校では、学校司書の専門性を生かした授業実践が担任とのティーム・ティーチングで行われています。

読書会	数人で集まり、本の感想を話し合う活動である。その場で同じ本を読む、事前に読んでくる、一冊の本を順番に読む等、様々な方法がある。 この取組により、本の新たな魅力に気付き、より深い読書につなげることができる。
ペア読書	二人で読書を行うものであり、家族や他の学年、クラス等、様々な単位で一冊の本を読み、 感想や意見を交わす活動である。この取組により、読む力に差がある場合も相手を意識し、 本を共有することにつなげることができる。
お 話 (ストーリーテリング)	語り手が、昔話や創作された物語を全て覚えて自分の言葉で語り聞かせ、聞き手がそれを聞いて想像を膨らませる活動である。直接物語を聞くことで、語り手と聞き手が一体になって楽しむことができる。
ブックトーク	相手に本の興味が湧くような工夫を凝らしながら、あるテーマに沿って関連付けて、複数 の本を紹介すること。テーマから様々なジャンルの本に触れることができる。
アニマシオン	読書へのアニマシオンとは、子どもたちの参加により行われる読書指導のことであり、読書の楽しさを伝え、自主的に読む力を引き出すために行われる。ゲームや著者訪問等、様々な形がある。
書評合戦 (ビブリオバトル)	発表者が読んでおもしろいと思った本を一人5分程度で紹介し、その発表に関する意見交換を2~3分程度行う。全ての発表が終了した後に、どの本が一番読みたくなったかを参加者の多数決で選ぶ活動である。ゲーム感覚で楽しみながら本に感心をもつことができる。
図書委員、子ども司書、 読書コンシェルジュ 等の活動	子どもが図書館や読書活動について学び、お薦め本を選定して紹介したり、同世代の子どもを対象とした読書を広める企画を実施したりする活動である。自ら読書に関する理解を深めるとともに、読書活動の推進役となり、同世代の子どもの読書のきっかけを作り出すものである。
子ども同士の意見交換 を通じて、一冊の本を 「〇〇賞」として選ぶ 取組	参加者が複数の同じ本を読み、評価の基準も含めて議論を行った上で、一冊のお薦め本を 決める活動である。複数の本を読み込み、共通の本について自身の考えで話し合うことで、 自分と異なる視点を知り、自身の幅を広げることにつながるものである。

「第四次子どもの読書活動の推進に関する基本的な計画」より

## 小学生がえらぶ"こどもの本"総選挙で選ばれたベスト10の紹介

読んでみませんか?

- 第1位 「おもしろい! 進化のふしぎ ざんねんないきもの事典」 監修/今泉忠明
- 第2位 「あるかしら書店」 著/ヨシタケシンスケ
- 第3位 「りんごかもしれない」 著/ヨシタケシンスケ
- 第4位 「ふしぎ駄菓子屋 銭天堂」 作/廣嶋玲子 絵 jyajya
- 第5位 「おもしろい! 進化のふしぎ 続ざんねんないきもの事典」 監修/今泉忠明
- 第6位 「おもしろい!進化のふしぎ 続々ざんねんないきもの事典」 監修/今泉忠明
- 第7位 「おもしろい!進化のふしぎ もっとざんねんないきもの事典」 監修/今泉忠明
- 第8位 「おしりたんてい ラッキーキャットは だれの てに!」さく・え/トロル
- 第9位 「ぼくらの七日間戦争」 作/宗田理 絵/はしもとしん
- 第10位 「鬼滅の刃 しあわせの花」 原作/吾峠呼世晴 著/矢島綾